

ベルリン・フィル創立百二十五周年記念

帝国オーケストラ

デレクターズカット版

私たちは
ただ

『演奏』を続けたかった
だけなのです。

ヒトラー政権下、

首席指揮者フルトヴェングラー率いる

ベルリン・フィルとナチスの関係を

当時の映像記録とインタビューで解き明かす。

友人や家族が戦地に向かう中、

何よりも音楽を愛した演奏家たちは、

苦しみながらも

ベルリンで演奏する道を選んだ……。

デレクターズカット版で新字幕、世界初上映。



Berliner Philharmoniker
The 125th Anniversary
Documentary Film

The "Reichsorchester" The Berlin Philharmonic and the Third Reich
A film by ENRIQUE SÁNCHEZ LANSCH

監督:エンリケ・サンチェス=ランチ『ベルリン・フィルと子どもたち』

出演:フルトヴェングラー時代の演奏家とその関係者、ナチス宣伝大臣ゲッベルス

ヴィルヘルム・フルトヴェングラー(指揮)ほか、当時の記録映像収録

2008年/ドイツ/カラー、モノクロ/デジタル/97分 ©EIKON Media 2007

提供・配給:セテラ・インターナショナル 協力:GOETHE-INSTITUT ドイツ文化センター

WRITTEN AND DIRECTED BY ENRIQUE SÁNCHEZ LANSCH CINEMATOGRAPHY FARIBA NILCHIAN
SOUND RECORDIST PASCAL CAPTOUL EDITOR THOMAS WELLMANN COLLABORATOR MISHA ASTER LINE PRODUCER KRISTIN HOLST EXECUTIVE PRODUCER ULLI PFAU COMMISSIONING EDITORS RBB DOROTHEA DIEMANN ROLF BERGMANN
A CO-PRODUCTION OF EIKON MEDIA GMBH AND RBB IN COOPERATION WITH CINE IMPULS BERLIN FUNDING BY THE MEDIENBOARD BERLIN-BRANDENBURG WITH THE SUPPORT OF RBB AND EKO WORLD SALES © MAJOR ENTERTAINMENT



125th

Berliner Philharmoniker
The 125th Anniversary
Documentary Film

ベルリン・フィル創立125周年記念

帝国オーケストラ ディレクターズカット版

監督: エンリケ・サンチェス=ランチ『ベルリン・フィルと子どもたち』

出演: フルトヴェングラー時代の演奏家とその関係者、ナチス宣伝大臣ゲッベルス

ヴィルヘルム・フルトヴェングラー (指揮) ほか、当時の記録映像収録

原題: The "Reichsorchester" The Berlin Philharmonic and the Third Reich

2008年／ドイツ／カラー、モノクロ／デジタル／97分 © EIKON Media 2007

提供・配給: セテラ・インターナショナル 協力: GOETHE-INSTITUT ドイツ文化センター

cetera rbb mediaboard major

www.cetera.co.jp/library/Reichsorche

音楽を奏することで、人々を守れるとと思った……



© ullstein bild Berlin



J・パステイン

E・ハルトマン

「帝国オーケストラ ディレクターズカット版」 新字幕、世界初上映。

初めてオーケストラの演奏家が語るナチスとの関係

創立125周年を迎えたベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の、その長い歴史の中の1933年から45年までのヒトラー政権時代に注目したのが、「帝国オーケストラ」。指揮者フルトヴェングラーは戦後、ナチスのプロパガンダ(政治的宣伝)に協力したとして戦犯会議にかけられたという話はよく知られているが、本作ではオーケストラを構成していく個々の演奏家にスポットをあて、この事実をメンバーの視点から検証していく。ナチスに翻弄され、何を感じ、どう選択し演奏を続けていたか。当時を知る証言者として96歳となったヴァイオリニストのJ・パステイン、86歳のコントラバス奏者E・ハルトマンが語り部となり、封印されていた演奏家個々の真実を明かしていく。

本作は、過去を検証し理解するために、2007年ベルリン・フィルハーモニーの125周年式典で上映された。

ヴィルヘルム・フルトヴェングラー (指揮)

1886年ベルリン生まれ。ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団で指揮デビュ、後にライアーハイム・ゲヴァントハウス管弦楽団、ヴィーン・フィルハーモニー管弦楽団など常任指揮者を経て、世界的指揮者として活躍。戦後は、ナチスに協力した疑いで戦争犯罪の容疑をかけられるが裁判を経て、音楽家として復帰するも、54年68歳で他界。今なお音楽史上に残る名指揮者。

ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団

1882年に設立し瞬く間にベルリンを代表するオーケストラとなる。J・フーラムスなど歴史に残る音楽家が指揮台にあがいている。フルトヴェングラー、カラヤン、アバドなど伝説的な指揮者が常任指揮者の任につき、ラトルの今、その人気は世界各地に熱烈なファンを持つ。

ディレクターズカット版公開によせて

この特別編集版は、完全な記録映像と貴重な時代の証言者たちの確かな生き方言葉によって、より深く視野の広い映画となりました。そして更にナチス第三帝国のもたらした緊張を鋭く描き出すことができるのです。観客は、いつの時代もまた、この複雑なテーマに心をかき乱されるでしょう。しかししながら、1つの問い合わせ心の中を反復するかもしれません。「自分だったり、どうしたんだろうか」

—— エンリケ・サンチェス=ランチ(監督)

CD Release

2008年10月、『英雄の生涯』をはじめとするラトル&ベルリン・フィルのCD10タイトルが高品質CD (HQCD) で登場!

オリジナルマスターに限りなく近づいたサウンドを再現! 最新録音『ベルリオーズ: 幻想交響曲』も10月登場!

詳細は → <http://st-co.jp/rattle/>



ベルリン・フィル創立125周年記念 第1弾

11月1日(土)
より
ロードショー!

初日1日・2日ご来場のお客様先着150名様にギアレンチコレート(Candy)をプレゼント!

初日1日12:00の回上映終了後、14:15の回上映前、監督による舞台挨拶あり

特別鑑賞券 ¥1,400(税込)発売中! ■劇場窓口、都内各ブレイガイドでお求め下さい。

各自料金(税込)一般¥1,700/学生¥1,400/シニア¥1,200

●劇場窓口でお求めの方に、ベルリン・フィル公式鉛筆をプレゼント!(数に限りがございます)

渋谷・文化村前交差点左折

ユーロスペース EUROSPACE

TEL.03-3461-0211 www.eurospace.co.jp

11/1(土)~11/14(金) 運日 12:00 14:15 16:30

11/15(土)より レイトショージュ運日 21:00~

